

# 1. 行政書士試験に合格するための 正しい学習法

行政書士試験に

行政書士試験とはどのような試験なのか？  
試験の特性を知り、戦略を立てていきましょう。

合格する

どのように勉強すれば合格できるのか？  
合格のための正しい学習法をお伝えします。

初チャレンジでも！

法律の学習がはじめてでもスムーズに学習できるよう、法律学習のコツもお伝えします。

## 2. 行政書士試験とは ①試験概要

### 試験概要

- 実施日：11月の第2日曜日
- 試験時間：3時間（13:00～16:00）
- 受験資格：なし

### 試験内容

- 法令等：基礎法学、憲法、民法、行政法、商法（会社法含む）  
（46問・244点）
- 一般知識等：政治・経済・社会、情報通信・個人情報保護、文章理解（14問・56点）
- 計60問、300点満点

### 合格基準（すべての要件を満たす必要あり）

- 法令等：50%（122点）以上
- 一般知識等：40%（24点）以上
- 試験全体の得点：60%（180点）以上

## 2. 行政書士試験とは ②試験内容

|       |                      | 5肢択一式<br>(1問4点) | 多肢選択式<br>(1問8点) | 40字記述式<br>(1問20点) | 配点   | 計             |
|-------|----------------------|-----------------|-----------------|-------------------|------|---------------|
| 法令等   | 基礎法学                 | 2問              | —               | —                 | 8点   | 46問<br>(244点) |
|       | 憲法                   | 5問              | 1問              | —                 | 28点  |               |
|       | 民法                   | 9問              | —               | 2問                | 76点  |               |
|       | 行政法                  | 19問             | 2問              | 1問                | 112点 |               |
|       | 商法（会社法含む）            | 5問              | —               | —                 | 20点  |               |
| 一般知識等 | 政治・経済・社会・<br>情報・文章理解 | 14問             | —               | —                 | 56点  | 14問<br>(56点)  |
| 計     |                      | 54問<br>(216点)   | 3問<br>(24点)     | 3問<br>(60点)       | 300点 | 60問<br>(300点) |

### 3. 行政書士試験の特性と戦略

① 全体で180点以上得点する必要がある。

➡ 満点を目指すのではなく、**基本知識を間違えない力**を！

② 一般知識に基準点（6問（24点））が設けられている。

➡ 6問取ればよし。**日々の学習**が一般知識対策となる。

③ 40字記述式の出題がある。

➡ **択一式対策**をすることが40字記述式対策にもなる。

### 3. 行政書士試験の特性と戦略

② 一般知識に基準点（6問（24点））が設けられている。＜補足＞

☀ 一般知識は、文章理解3問＋情報3問＝6問で基準点突破を目指す。

| ＜一般知識＞          |          |                     |                  |
|-----------------|----------|---------------------|------------------|
| 対策難しい<br>(現場対応) | 政治・経済・社会 | 選挙制度・国家財政・社会保障制度、等々 | 7～8問程度<br>(変動あり) |
|                 | 情報       | 情報通信用語・個人情報保護法      | 3～4問程度<br>(変動あり) |
| 対策可能            | 文章理解     | 空欄補充・並べ替え・本文内容把握等   | 3問               |
|                 | 計        |                     | 14問（内、6問死守）      |

### 3. 行政書士試験の特性と戦略

#### ③ 40字記述式の出題がある。＜補足＞

☀ 40字記述式問題を解くのに必要とされるのは、**択一知識**（択一式問題を解くのに必要とされる**重要条文・判例知識**）。

＜5肢択一式＞

問題 次の1～5の中から正しいものを1つ選びなさい。

1. ...（条文知識）...できる。
2. ...（判例知識）...できない。
3. ...（判例知識）...できる。
4. ...（条文知識）...できる。
5. ...（条文知識）...できない。

変換

＜40字記述式＞

問題 AはBに...このとき、Aは誰に対し、いつまでに、どのような措置をとることができるか。40字程度で記述しなさい。

## 4. 正しい学習法

### ① マスタースケジュールを描く

#### 1 年合格モデル

➡ 3段階で着実にステップアップを目指す。

4月～7月

#### インプット期

まずは全科目を1周させる

8月～9月

#### 強化期

自分のペースで反復学習をし、  
強化する



ここで実力が一気に伸びる！

9月末～本試験

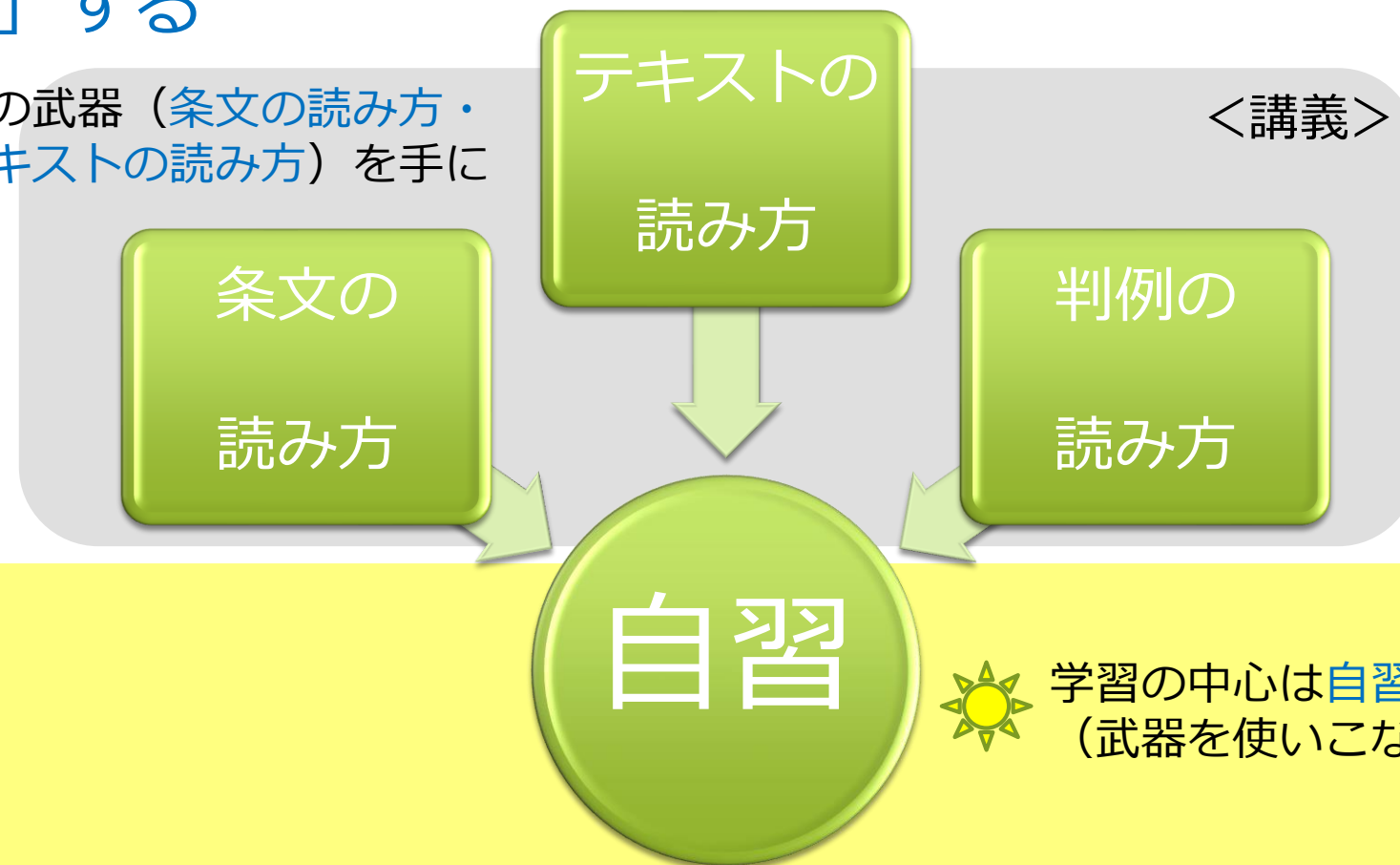
#### 直前期

本番のシミュレーションをし、  
最後の詰めの作業をする

## 4. 正しい学習法 ②講義を活用する

### 講義は「活用」する

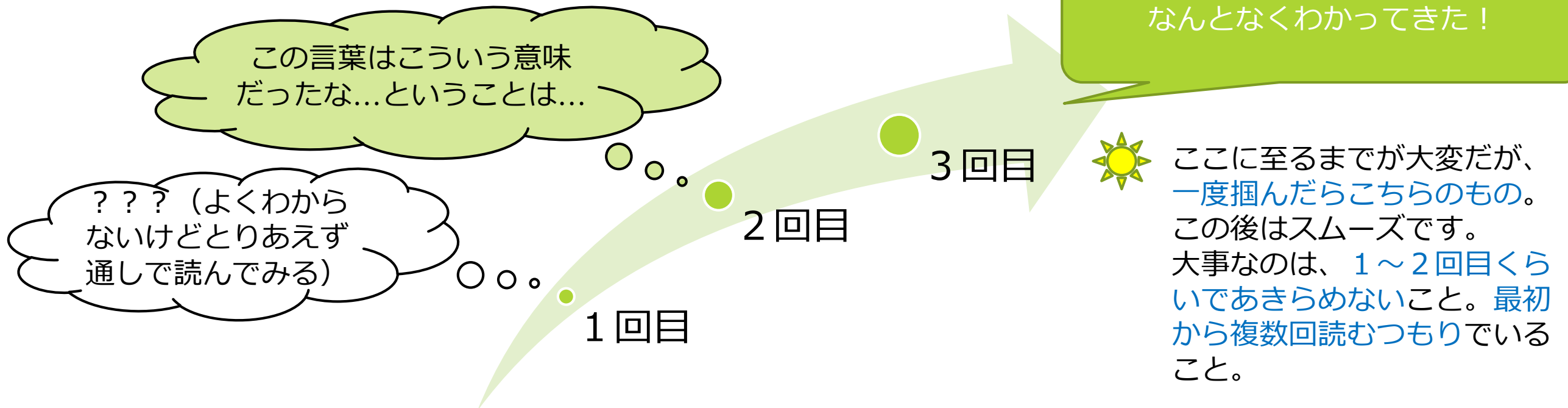
➡ 講義で自習のための武器（**条文の読み方**・**判例の読み方**・**テキストの読み方**）を手に入れる。



## 4. 正しい学習法 ③繰り返す

### 1 回で理解できないのは当たり前と心得る

➡ 法律の文章は難解であり、そのルールは複雑で、多岐にわたる。  
しかし、**繰り返す**ことによりそのハードルは下がる。



# <参考> ベーシック本科生

 全受験生対象、今からスタートして着実に合格を目指せるコース。

4月～

## インプット期

### ・基本講義 全55回

法令 : 基礎法学・憲法・民法・行政法・商法  
一般知識 : 文章理解・政治経済情報等

### ・科目別答練 全7回

法令 : 基礎法学・憲法・民法・行政法・商法  
一般知識 : 政治経済情報等

※ミニテスト・過去問集 (自習用教材)

8月～

## 強化期

 自分のペース  
で強化学習

9月末～

## 直前期

- ・総合答練第1回  
(答練・解説)
- ・総合答練第2回  
(答練・解説)
- ・公開模試第1回  
(模試)
- ・公開模試第2回  
(模試)
- ・最終答練  
(答練・解説)

## 5. <まとめ> 行政書士試験に合格するための正しい学習法

### 試験の特性と戦略

基本知識を間違えない力が試されます。択一式対策に重点を置くことが、一般知識・記述式対策にもつながります。

### 正しい学習法

合否のカギを握るのは強化期。強化期にしっかり実力を伸ばせるように、講義を活用しましょう。

### 法律学習のコツ

繰り返すことによってなんとなくわかってくるのが法律。複数回繰り返せるスケジュールを組みましょう。

## 【初学者対象】 キャンペーン



『春の早割キャンペーン第2弾』 4/30(日)まで  
「ベーシック本科生」(全70回)が通常受講料より22,000円off!

★詳細はTACホームページへ！